TP700　事前準備 （出力項目を事前設定する）

1. パソコンを起動する

2. TaKaRa　DiceRealTime を選択、クリックする
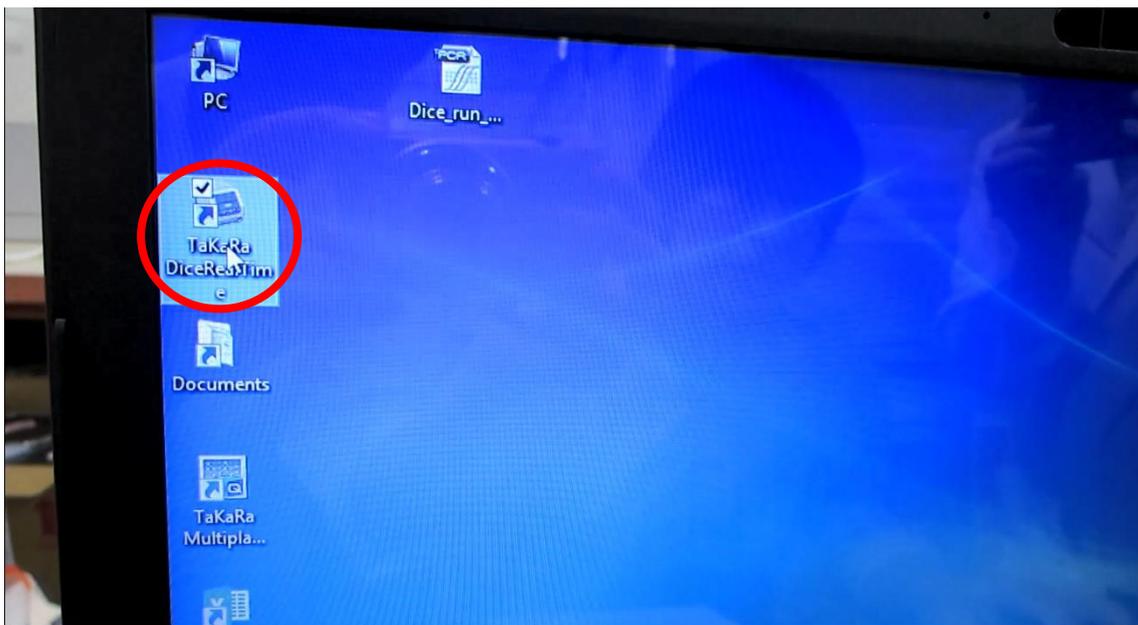
3. File から New をクリック
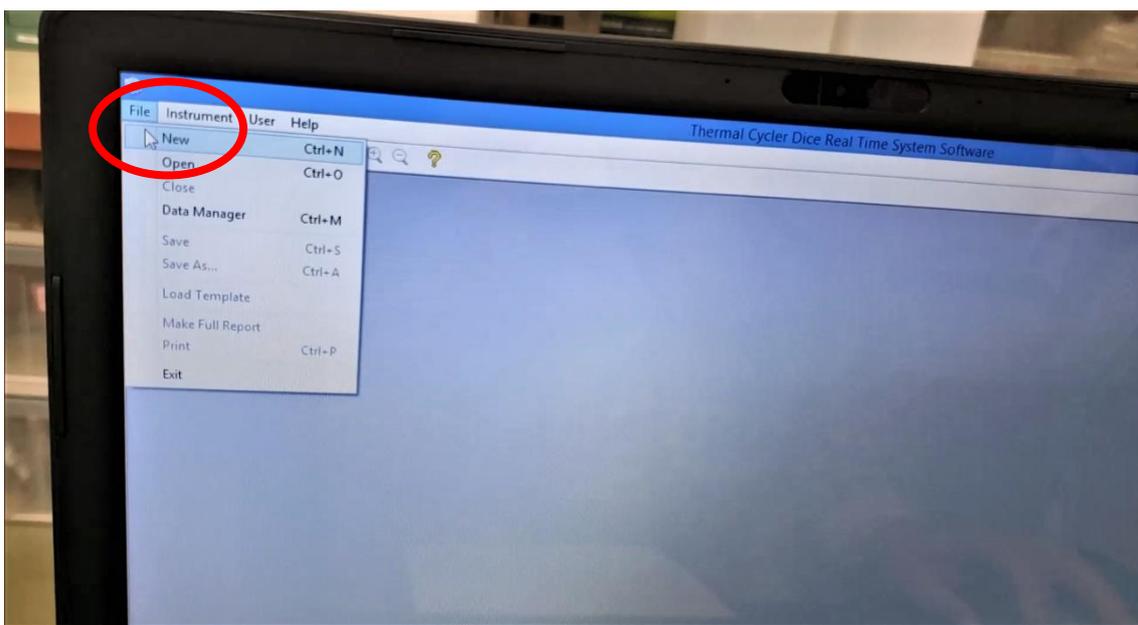
4. AQ（M）を選択し、Edit をクリック
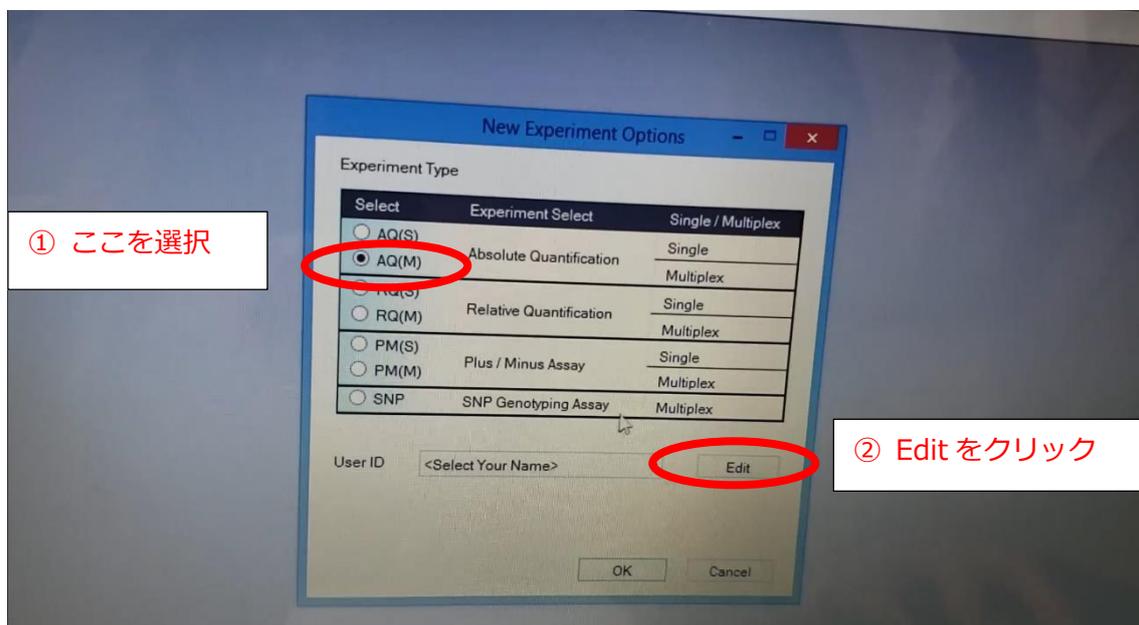
5. New をクリック
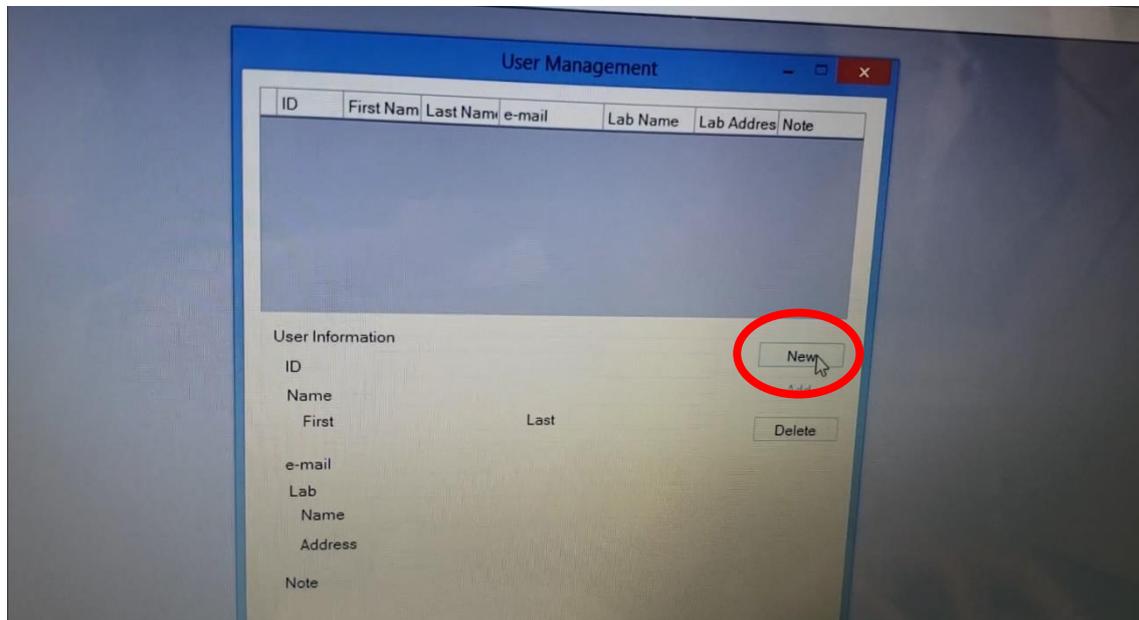
6. ID に Direct Strip PCR と入力し、Add をクリック

① ID に Direct Strip PCR と入力

② Add をクリック
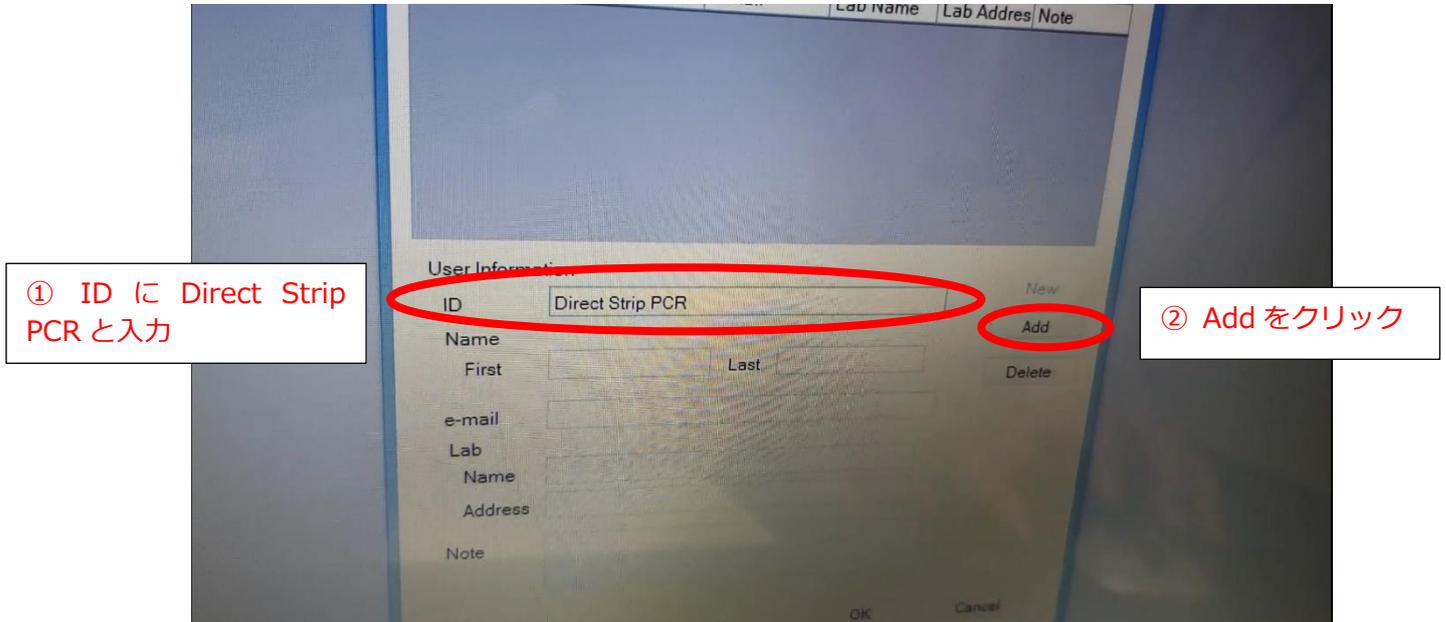
7. ID を確認
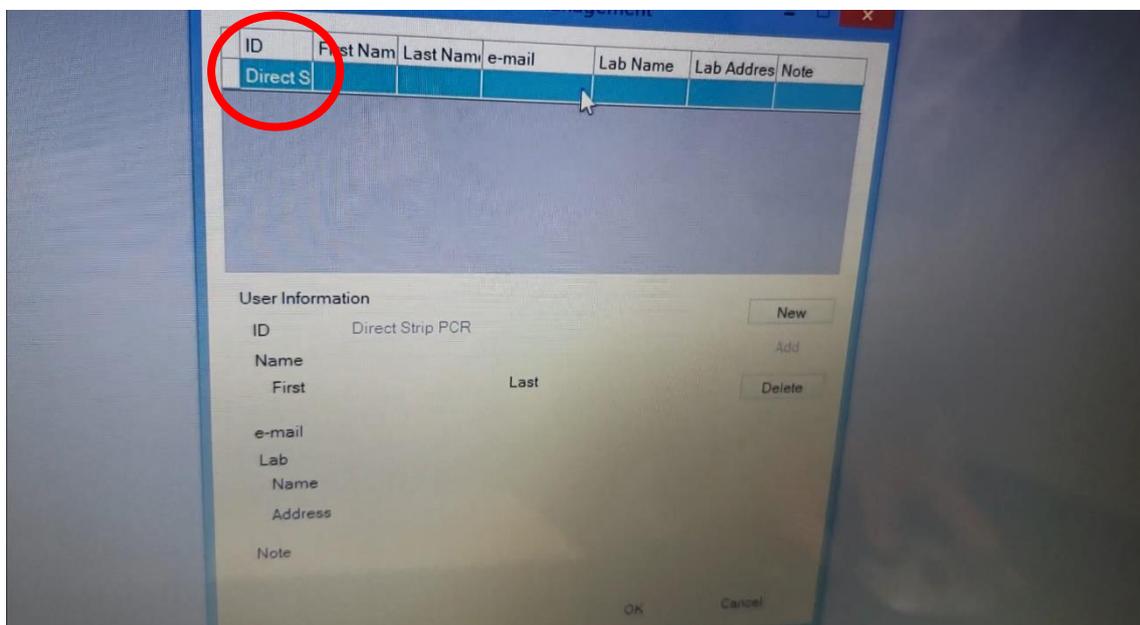
8. OK をクリック
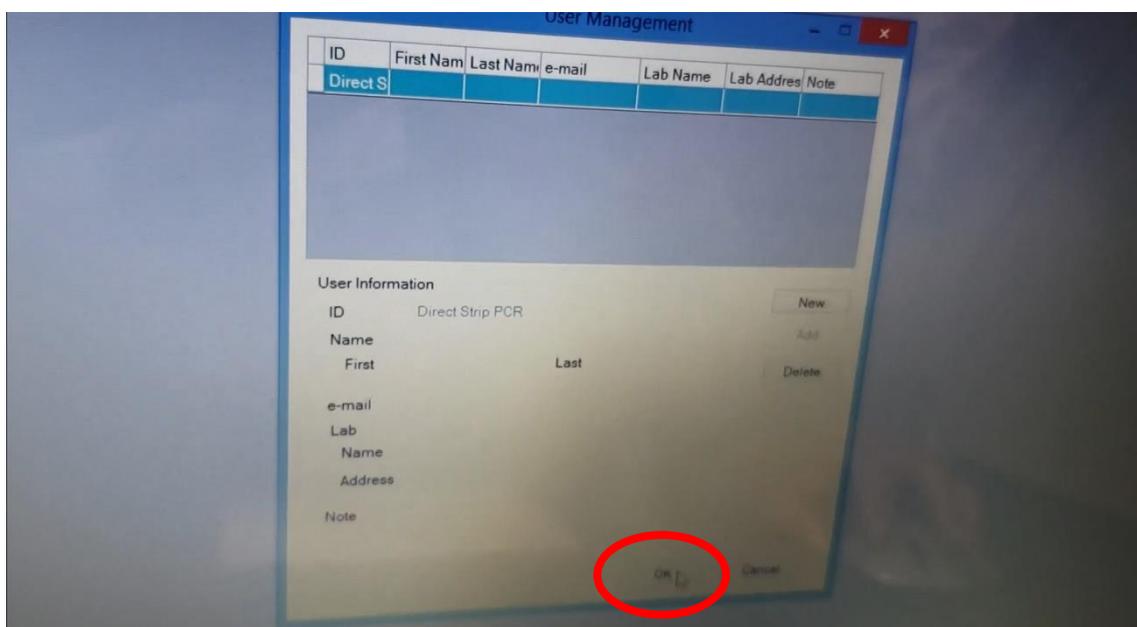
9. Direct Strip PCR を選択、OK をクリック
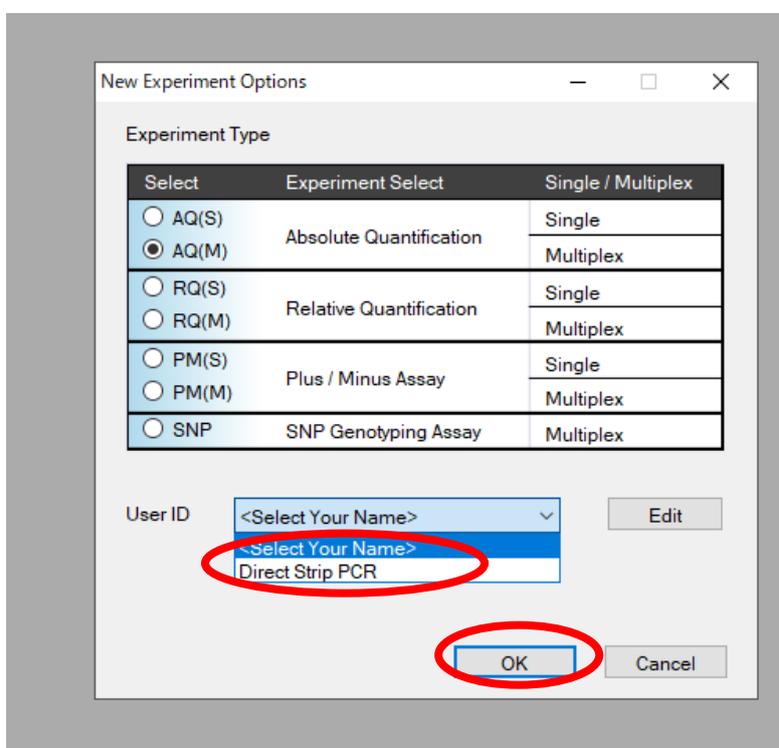
10.　　　User の Setting を選択、クリック
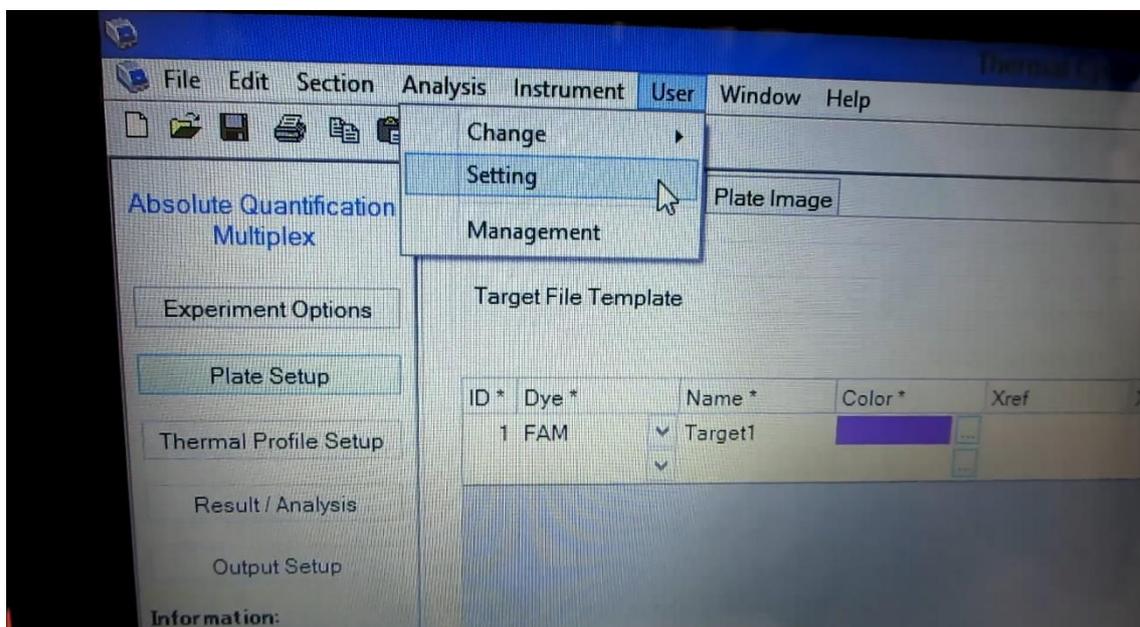
11.Text　Report を選択
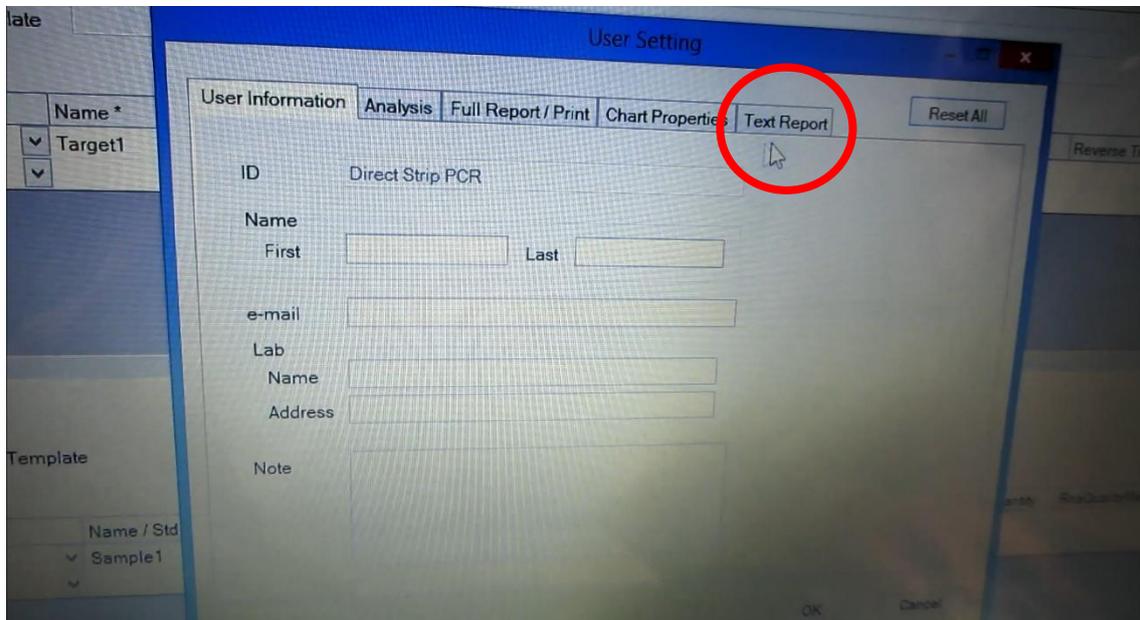
12. Analysis Setting を選択し、Other をクリック
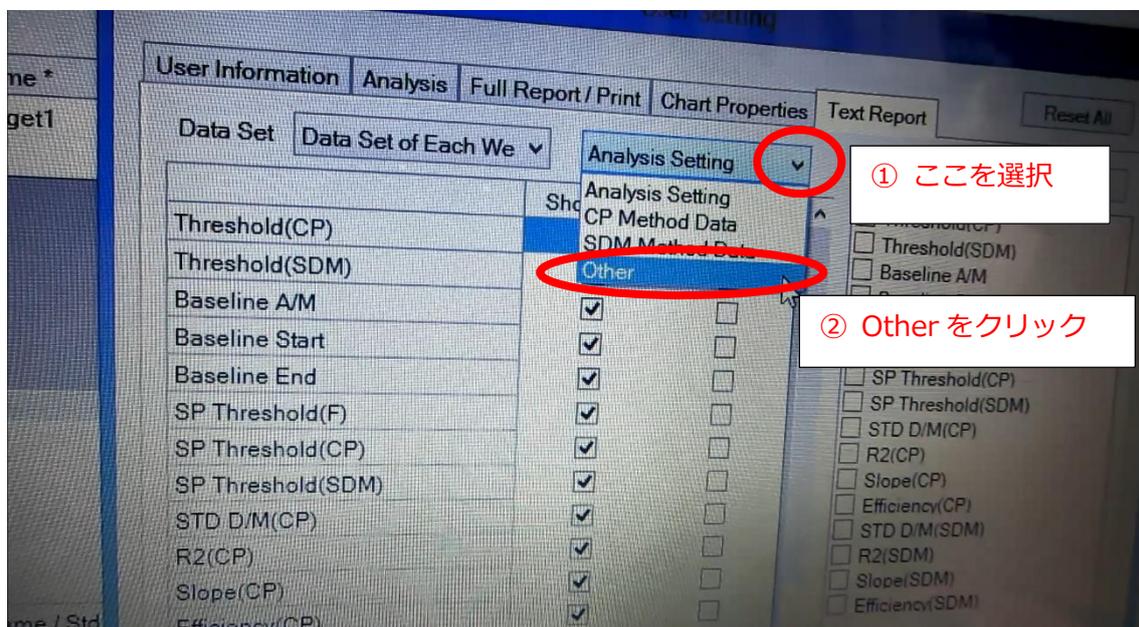
13. Check Item の☑を下図のようにする
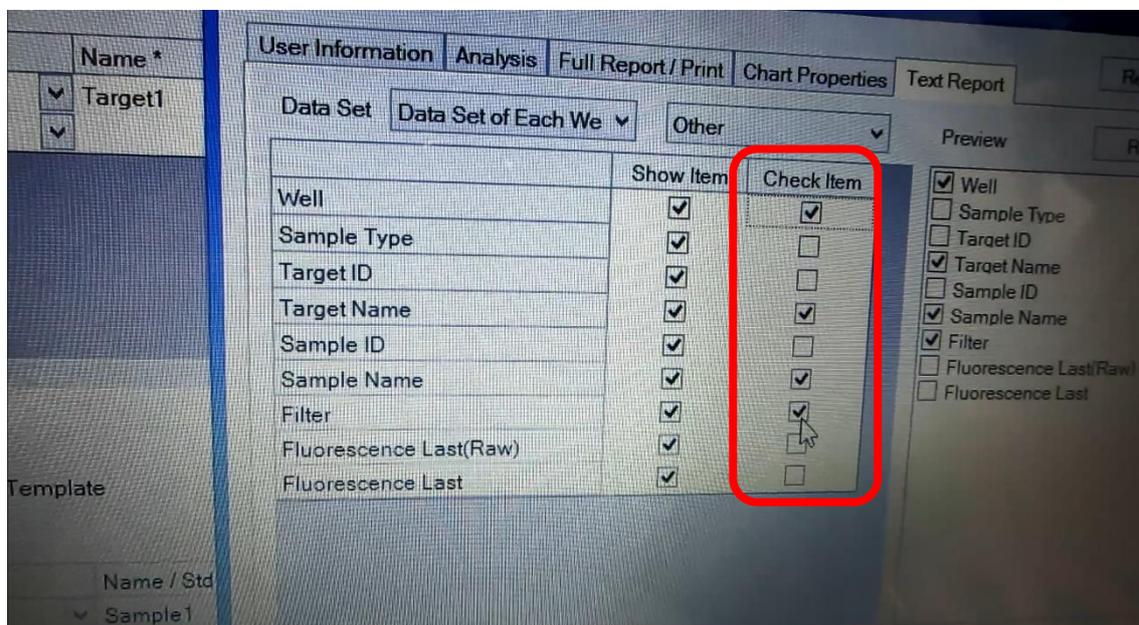
14. 次に CP Method Data を選択
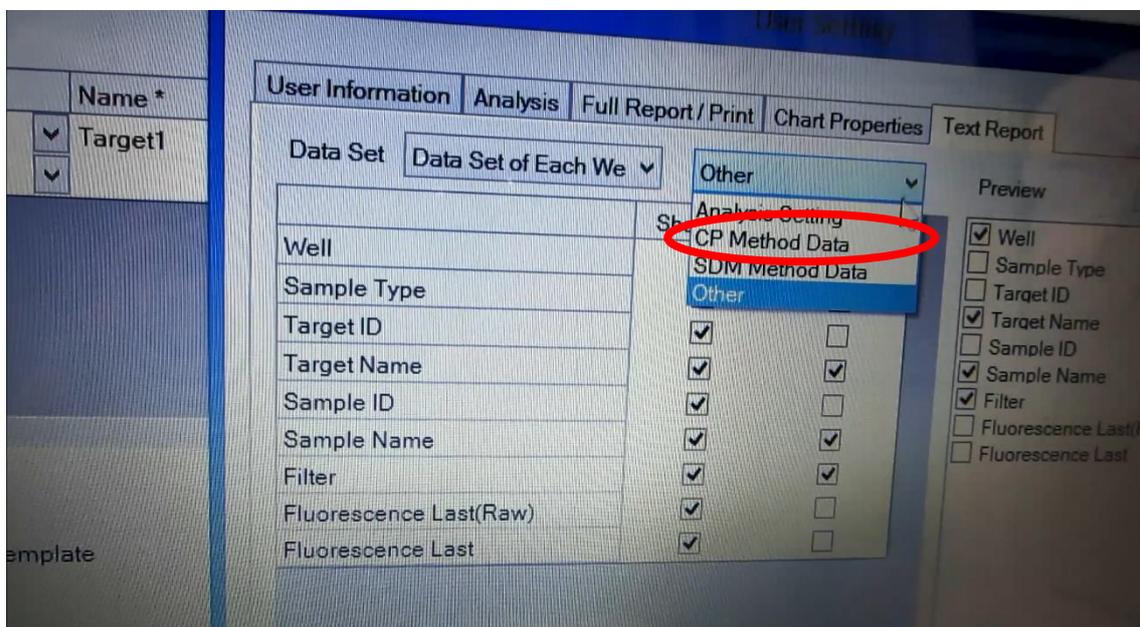
15. Ct(CP)の項目の Check Item は☑、それ以外の項目は、✔を外す

16. OK をクリック

①バーを下げて、✔を外す
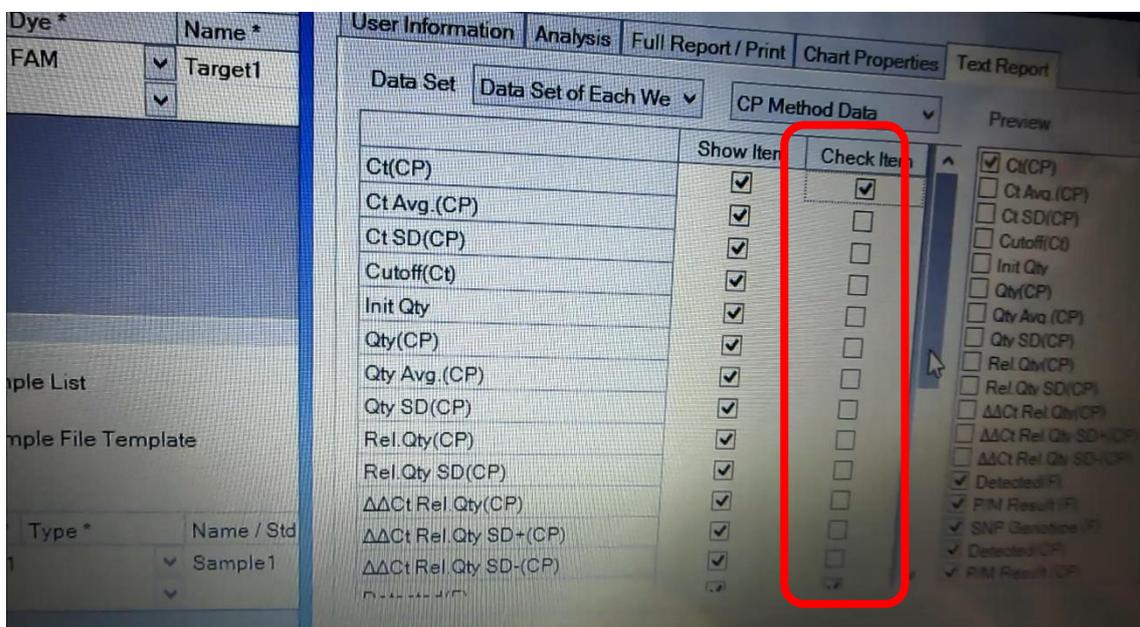
② OK をクリック
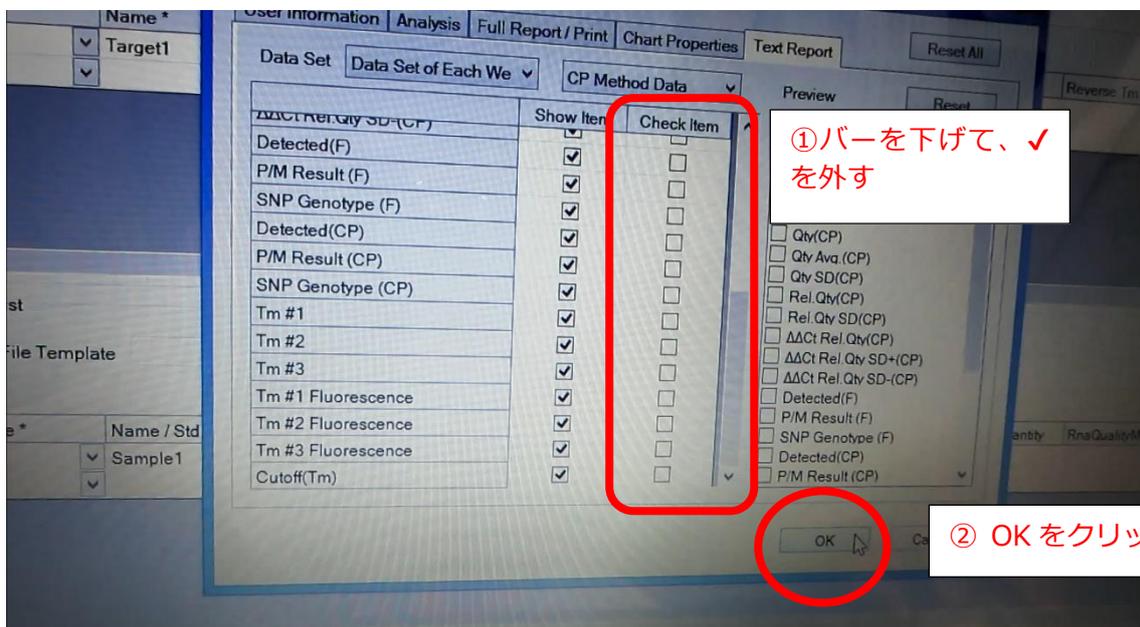
TP700　Run

Strip をセットする

1. パソコンを起動する

2. TaKaRa　DiceRealTime を選択、クリックする

3. File から New をクリック

4. AQ（M）を選択

5. Seiect Your Name を選択

6. Direct Strip PCR を選択し、OK をクリック

① ここを選択

② OK をクリック
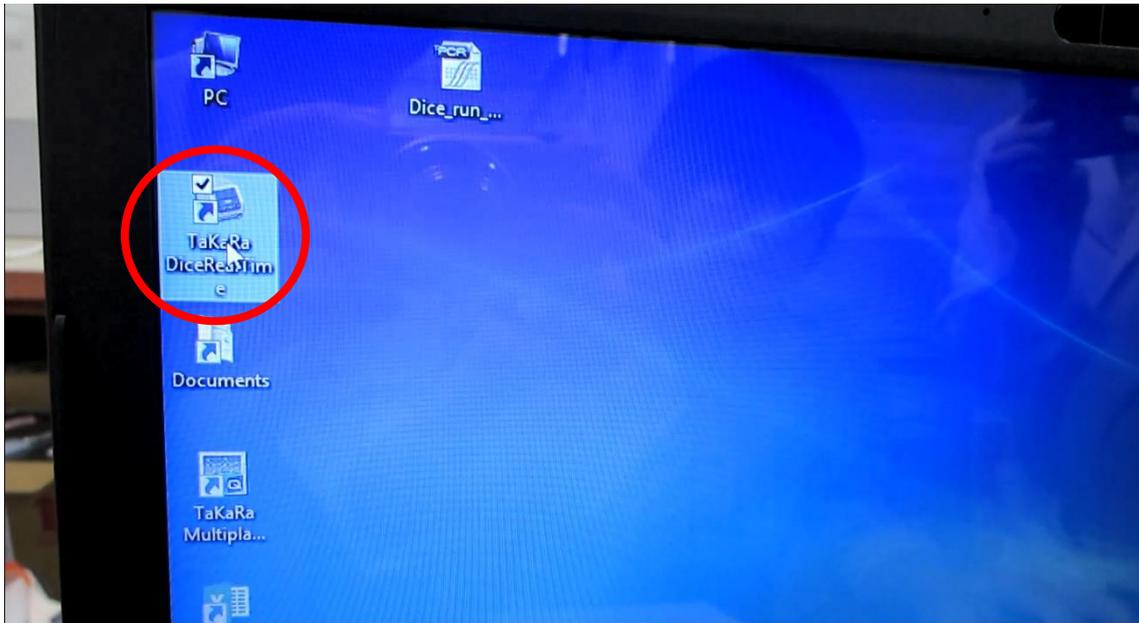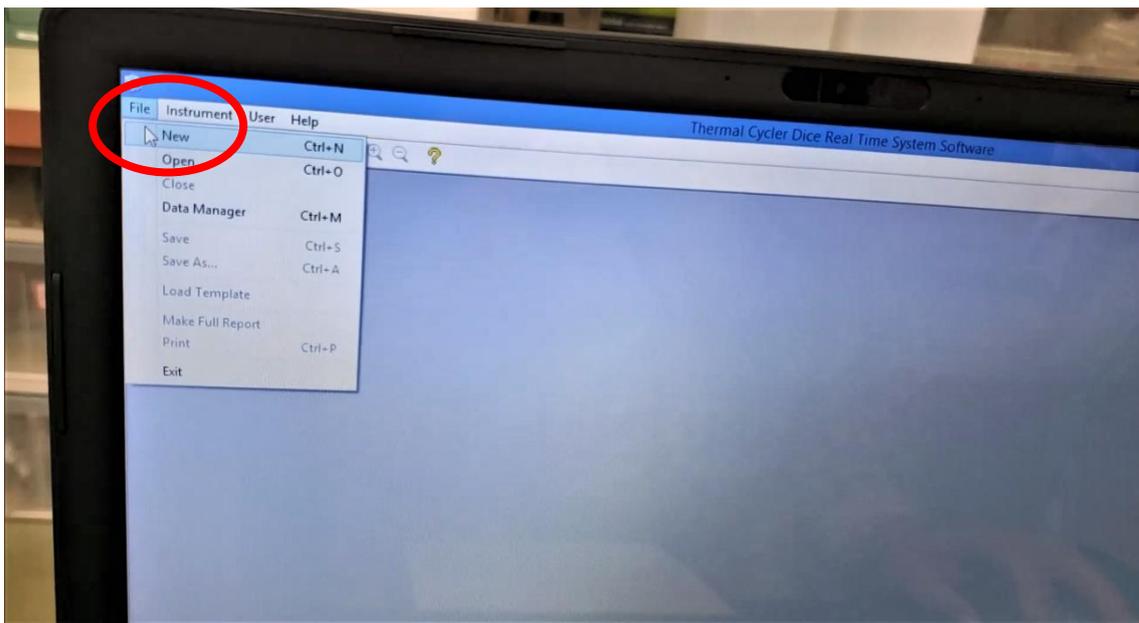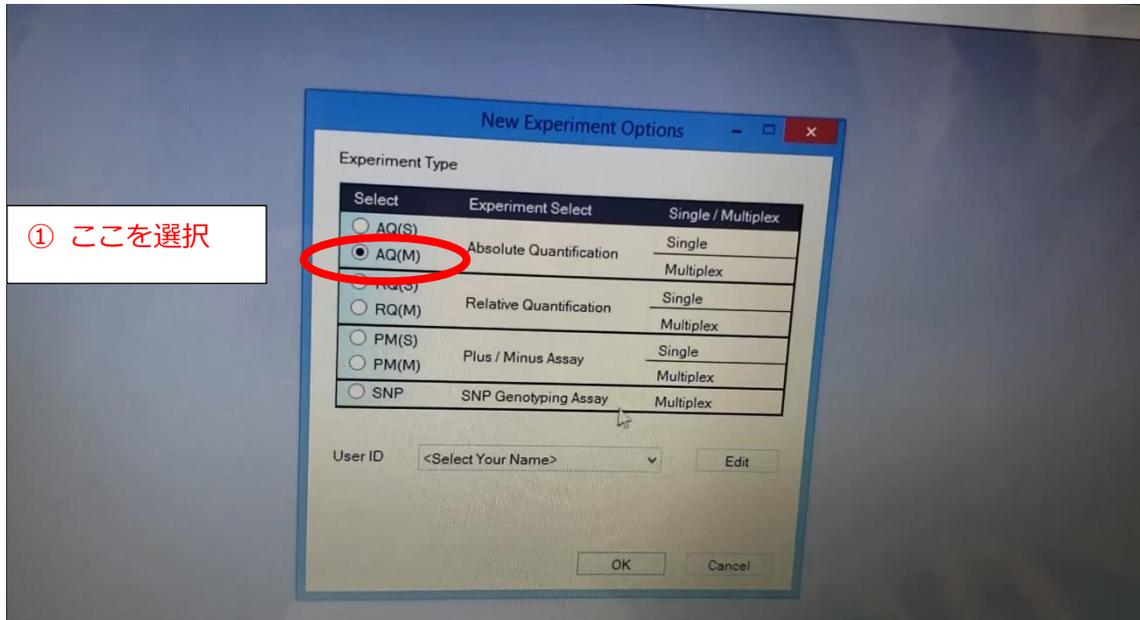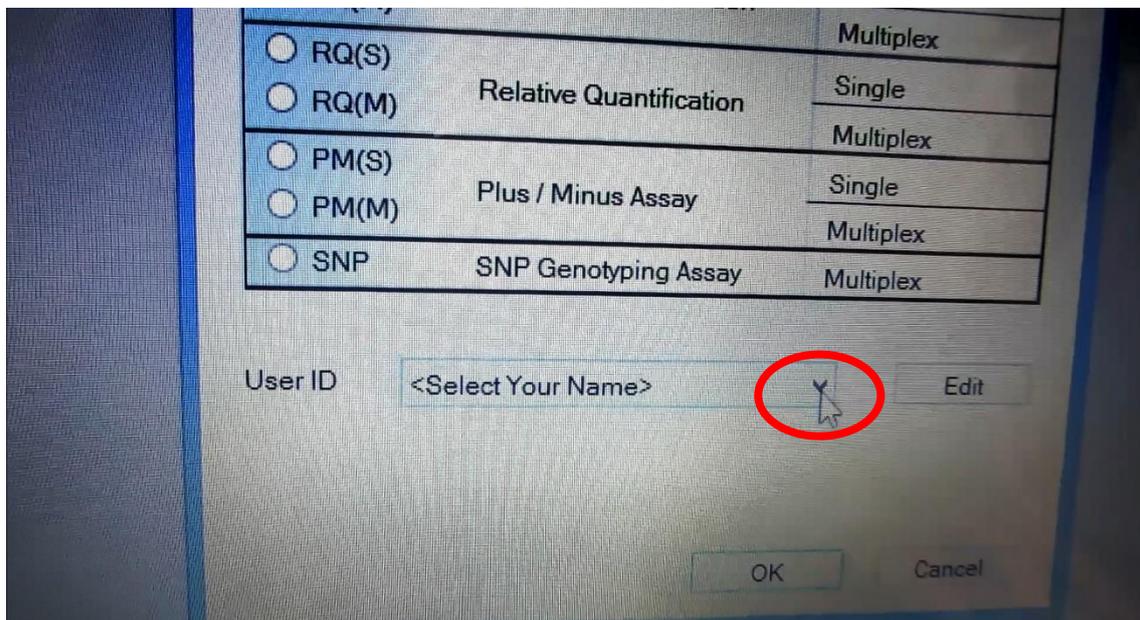
7. Plate Image を選択
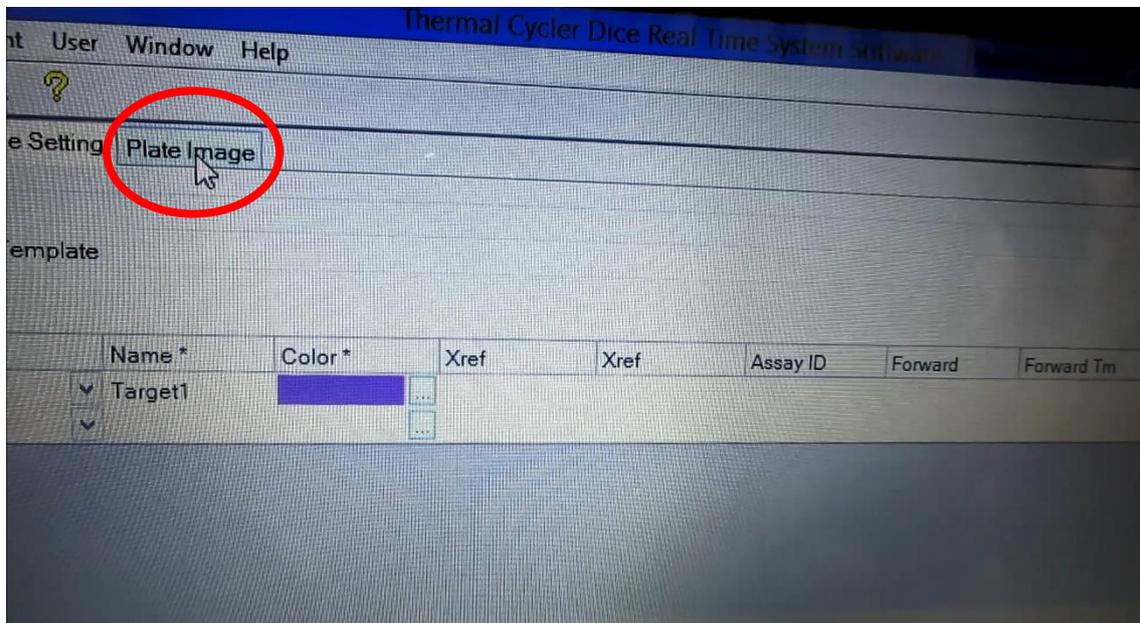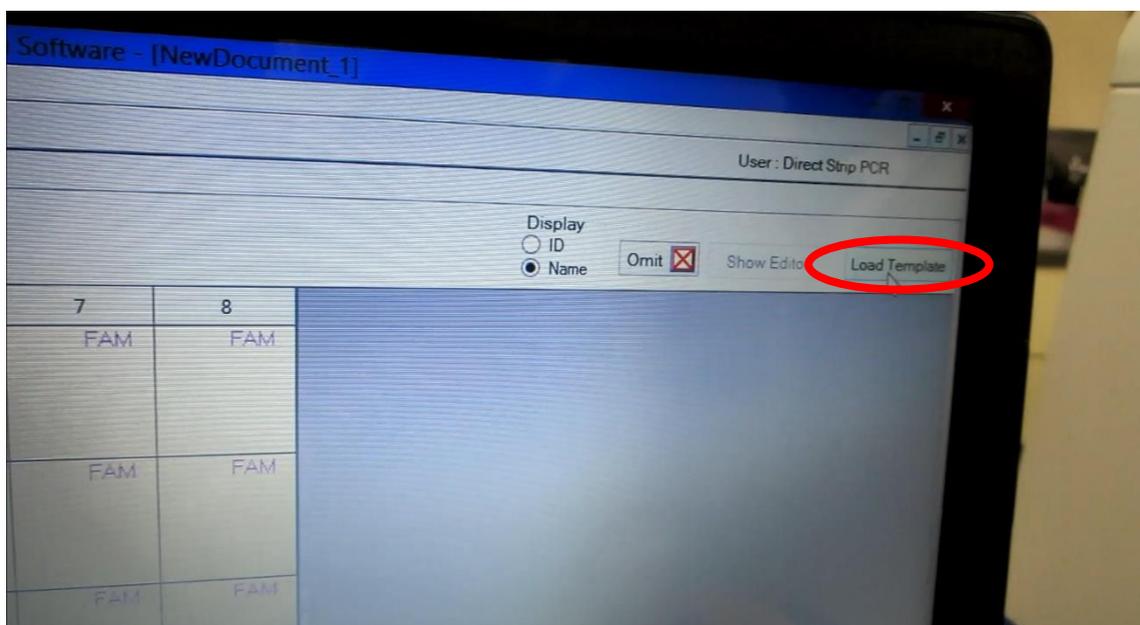
8. Lord Template を選択

9. Dice run template.rtp(大分大学ホームページからダウンロードした場合は、tp700_template.rtp)を選択し、Open をクリック
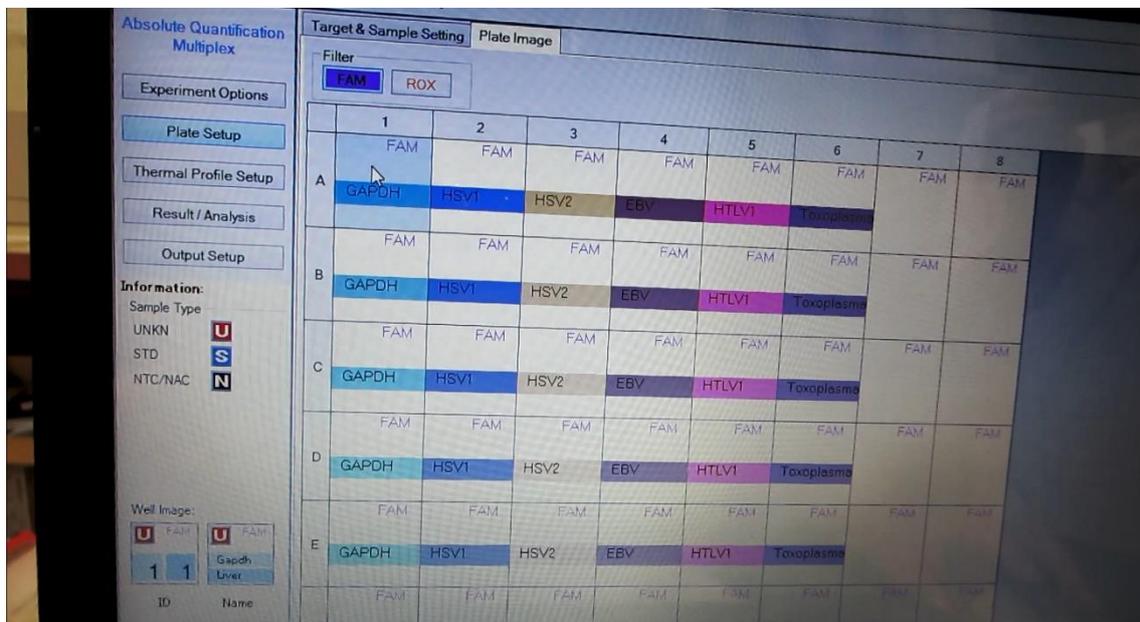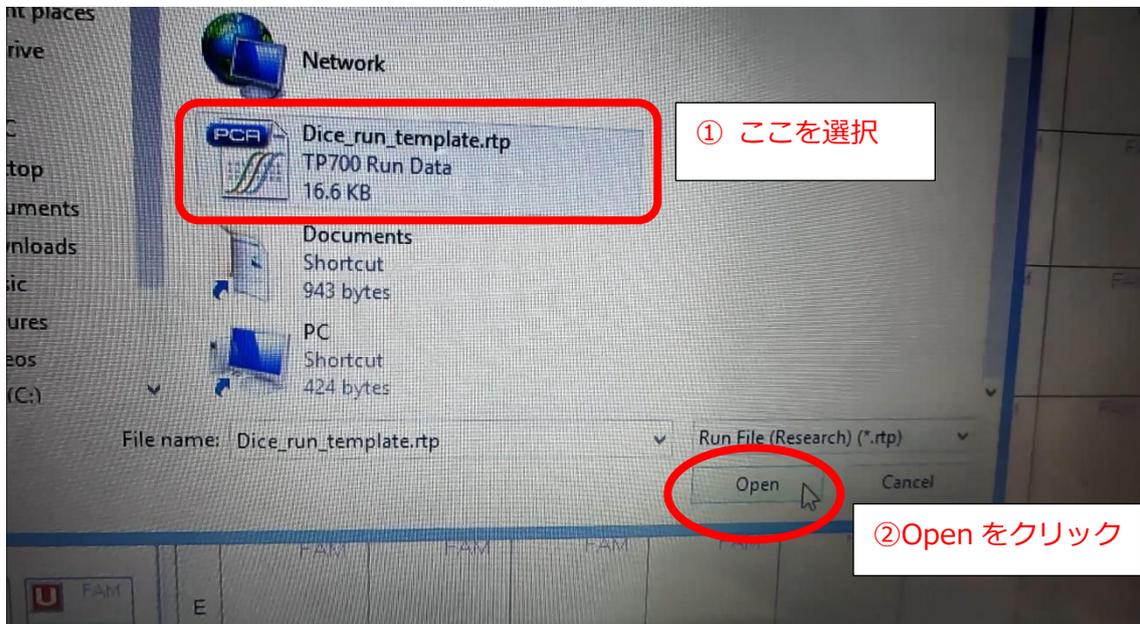
10. Target ＆ Sample Setting を選択
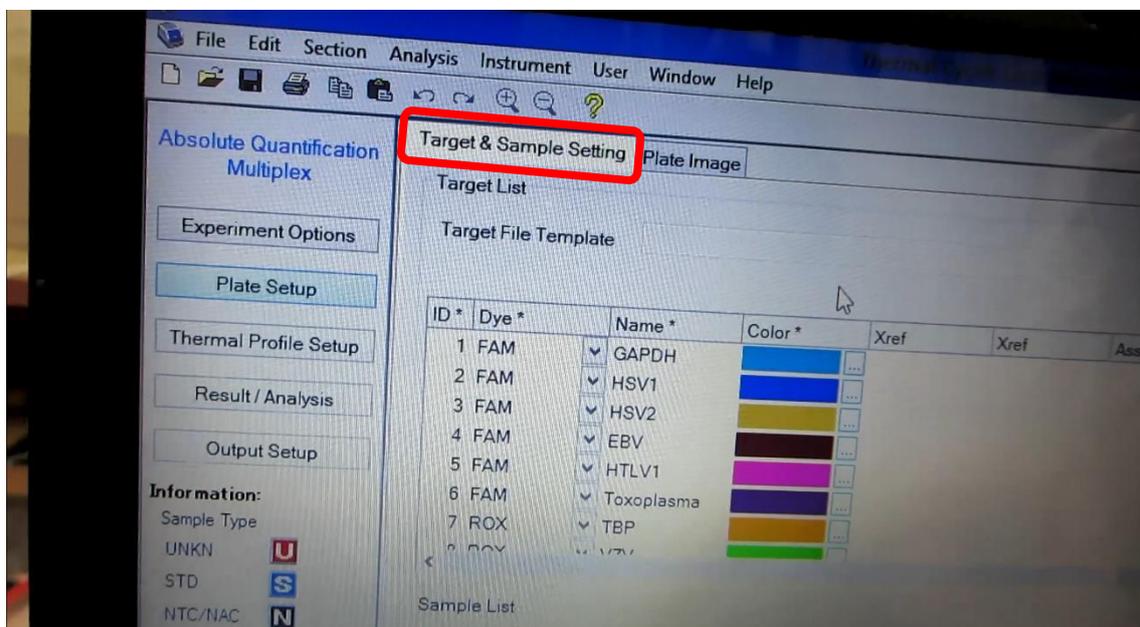
11. Name 欄には患者 ID や日付(例 190827_10000 など)を入力すると便利。Sample1 を選び、消して、
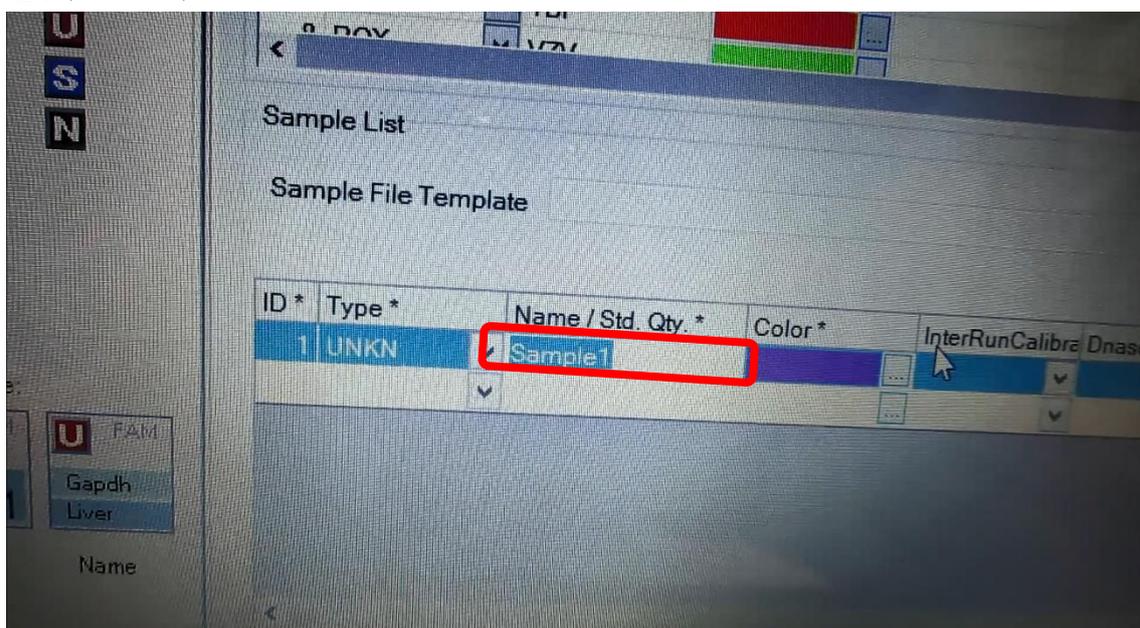
12. ID と入力する
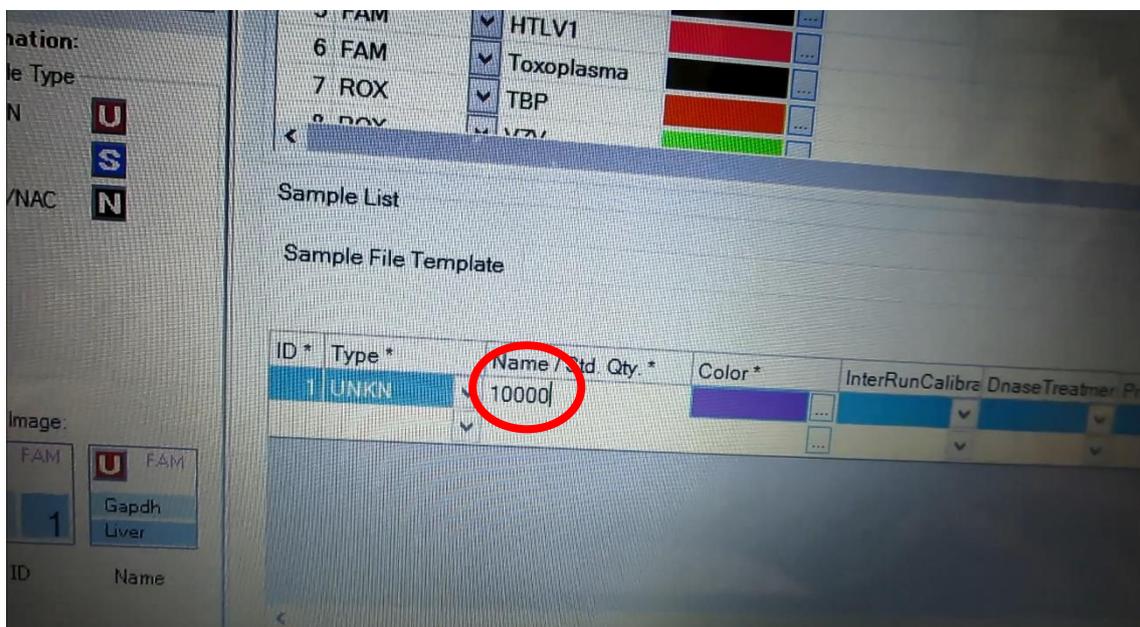
13. Thermal Profile Setup を選択
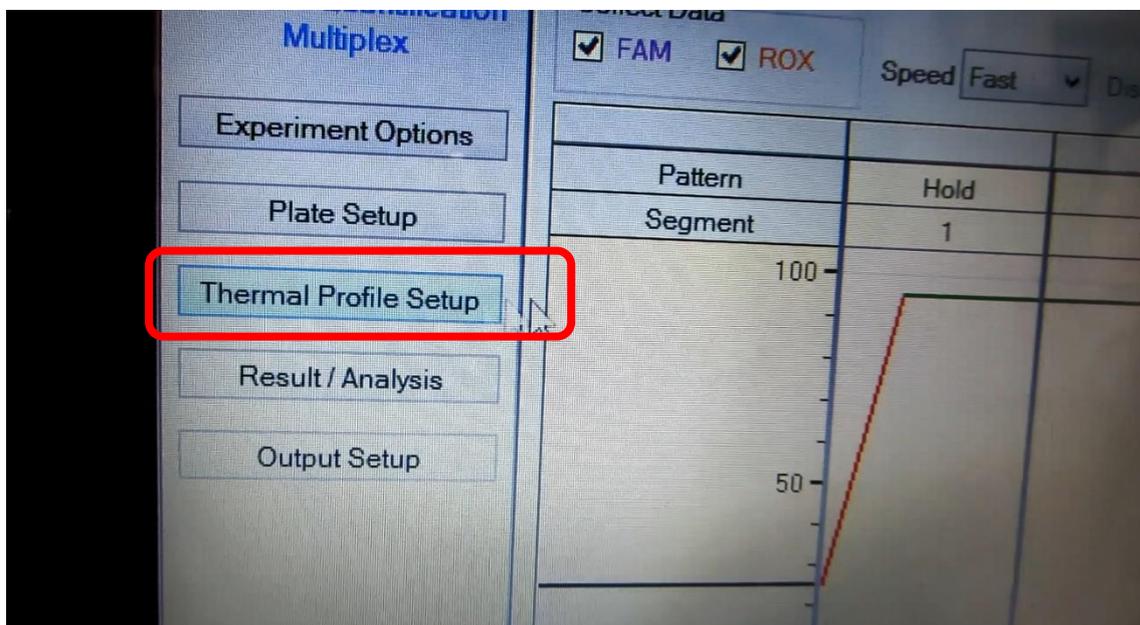
14. Lord Template を選択
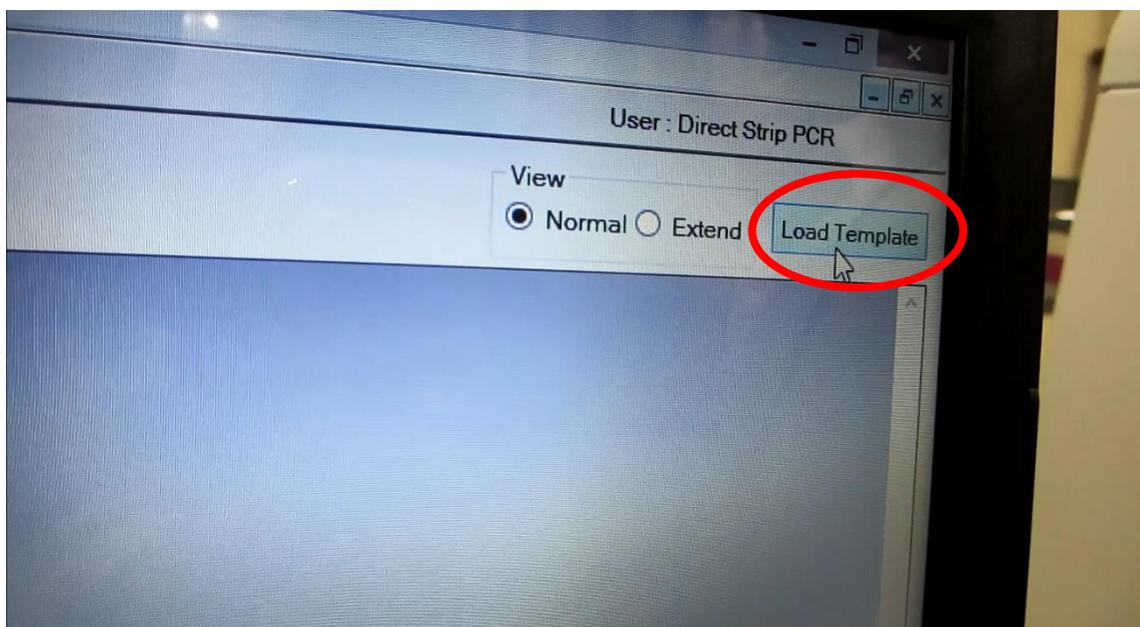
15. Dice run template.rtp(大分大学ホームページからダウンロードした場合は、tp700_template.rtp)を選択し、Open をクリック
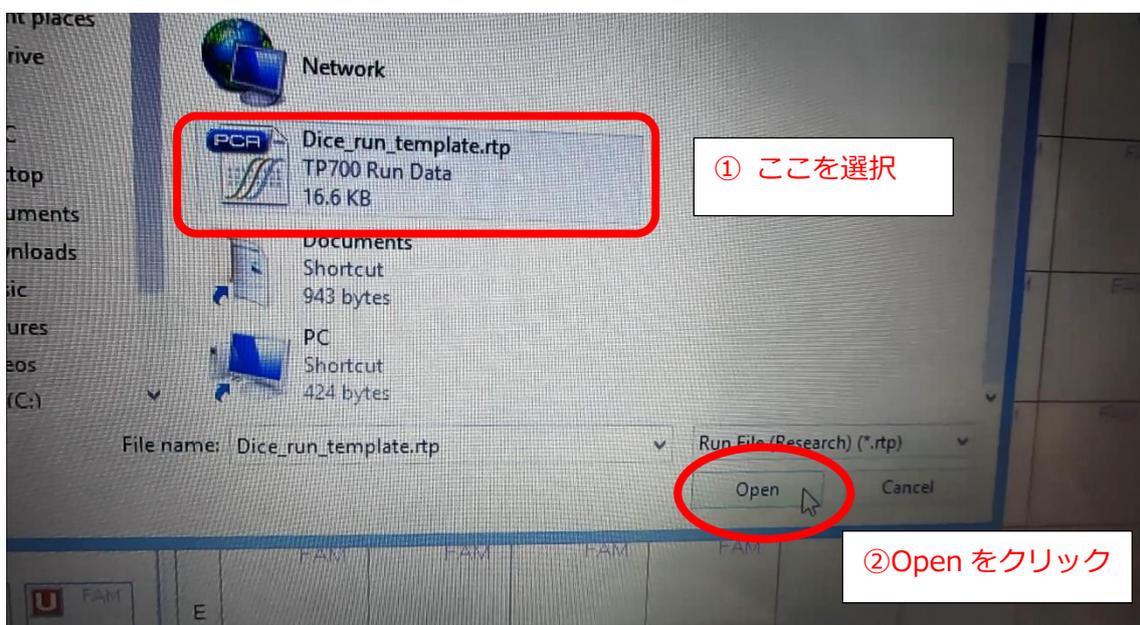
16.画面を確認
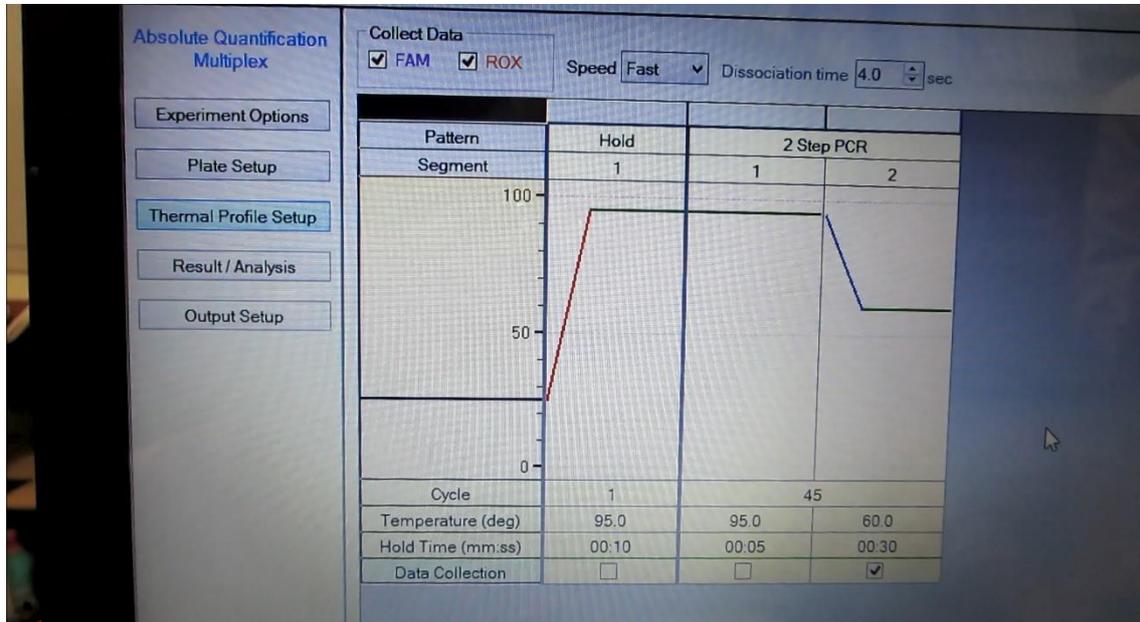
17. Start Run をクリック
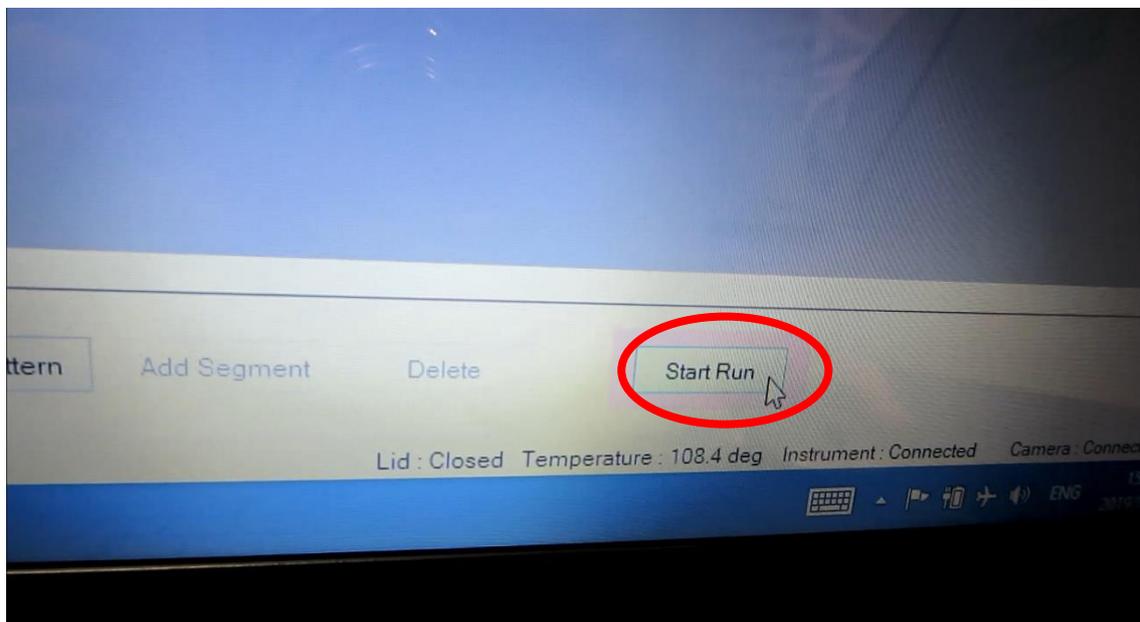
18. File name を入力する。（これも Name 欄には患者 ID・複数可や日付（例 190827_10000_10001 など)を入力すると便利。)
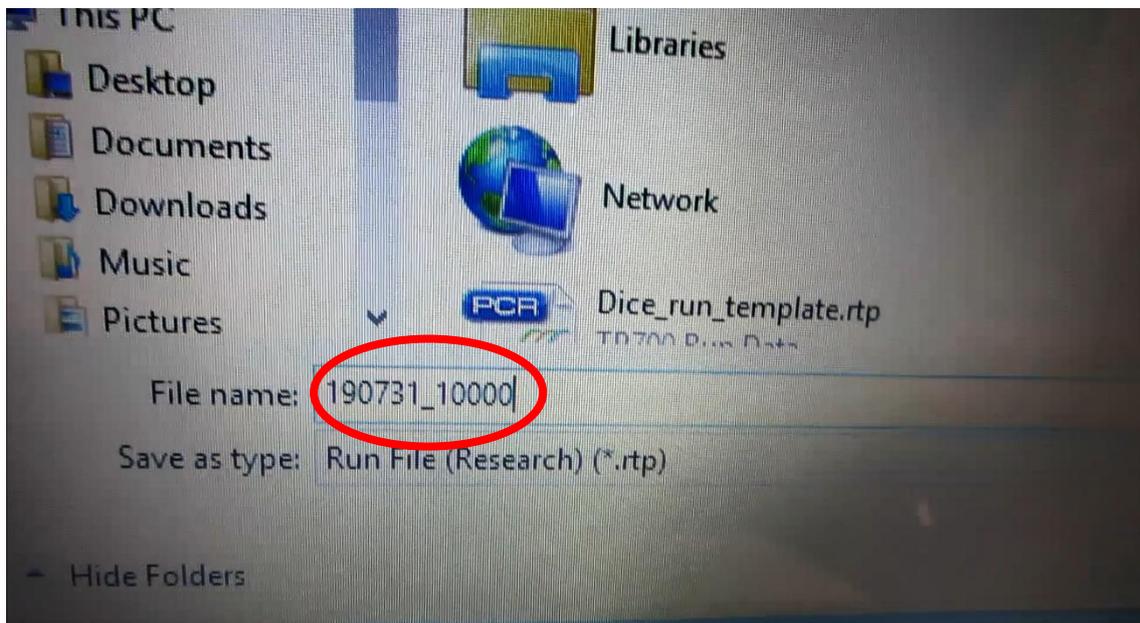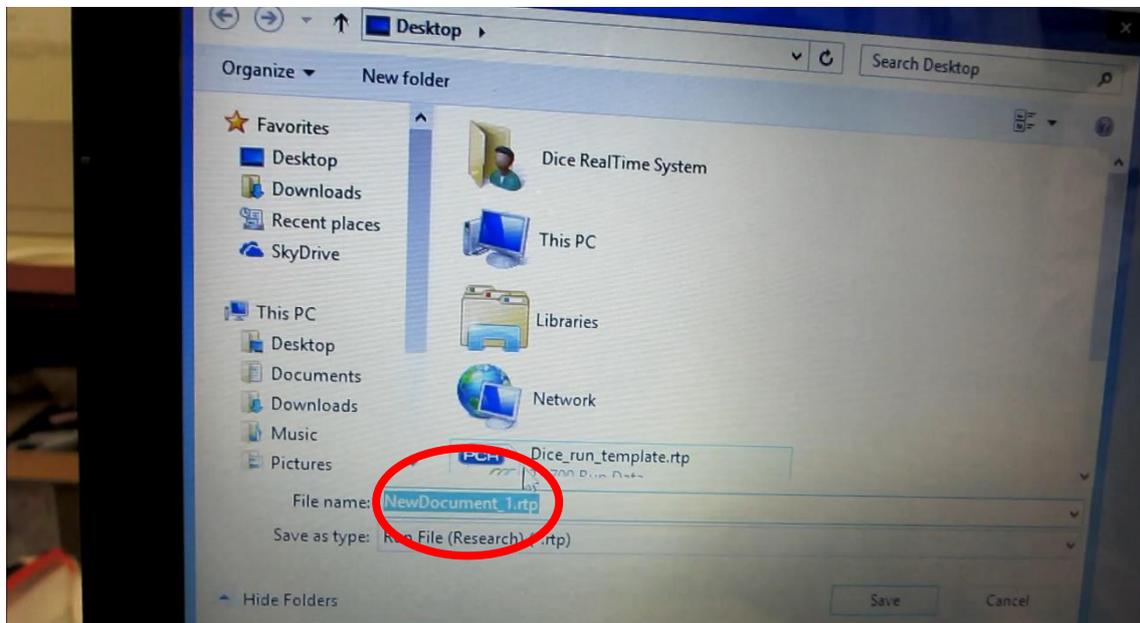
19.入力したら、Save をクリック
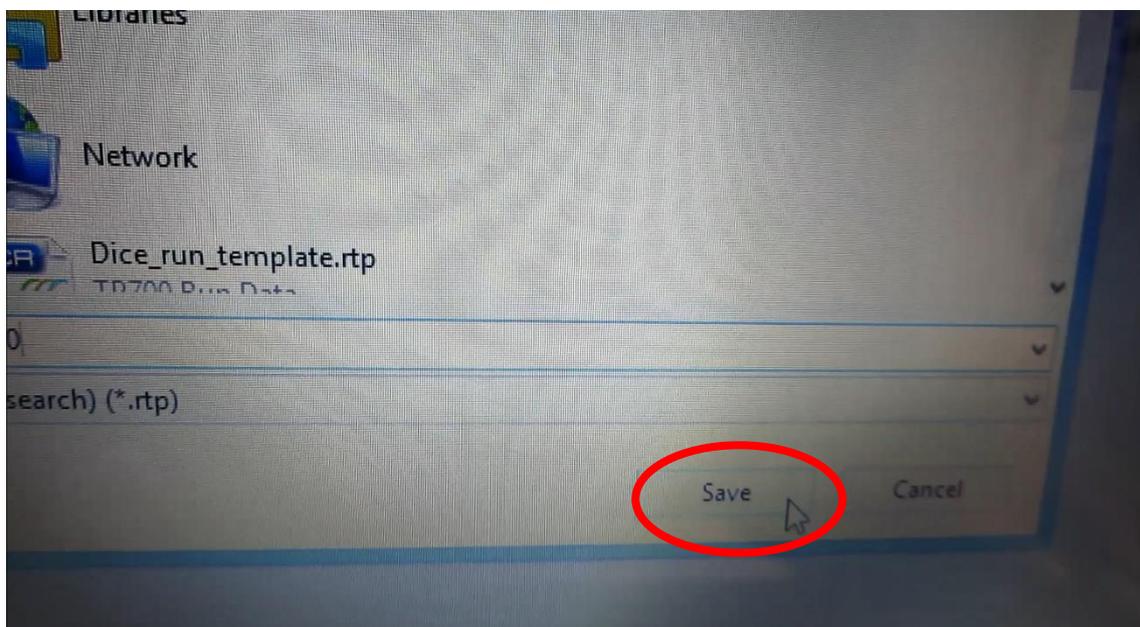
20. Run
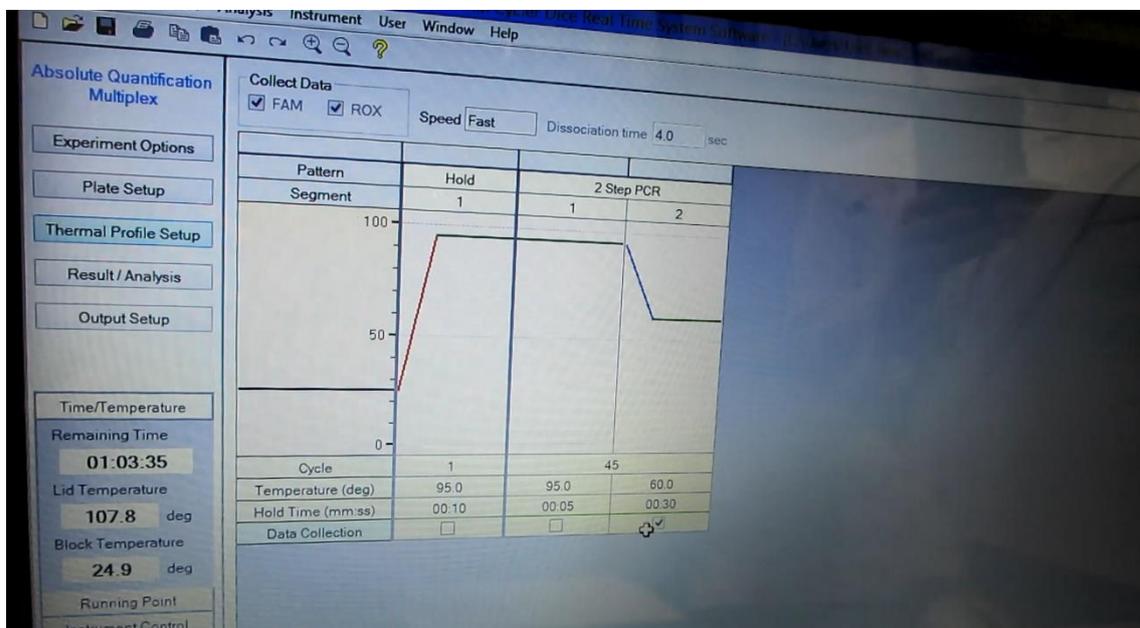
TP700　解析

1. Result/Analysis をクリック
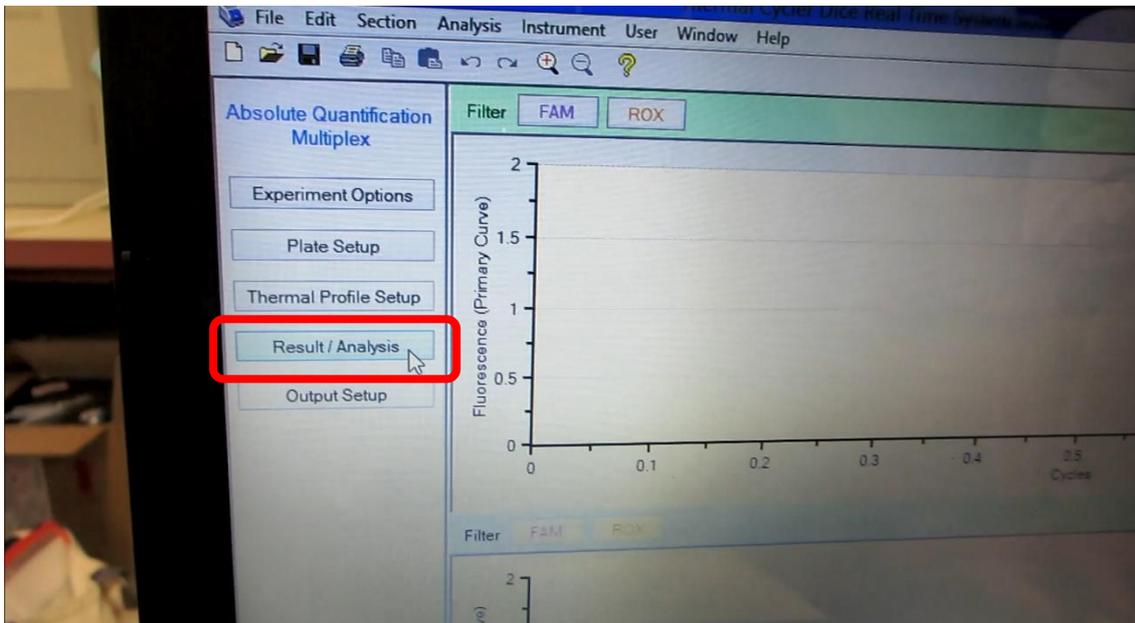
2. FAM を選択
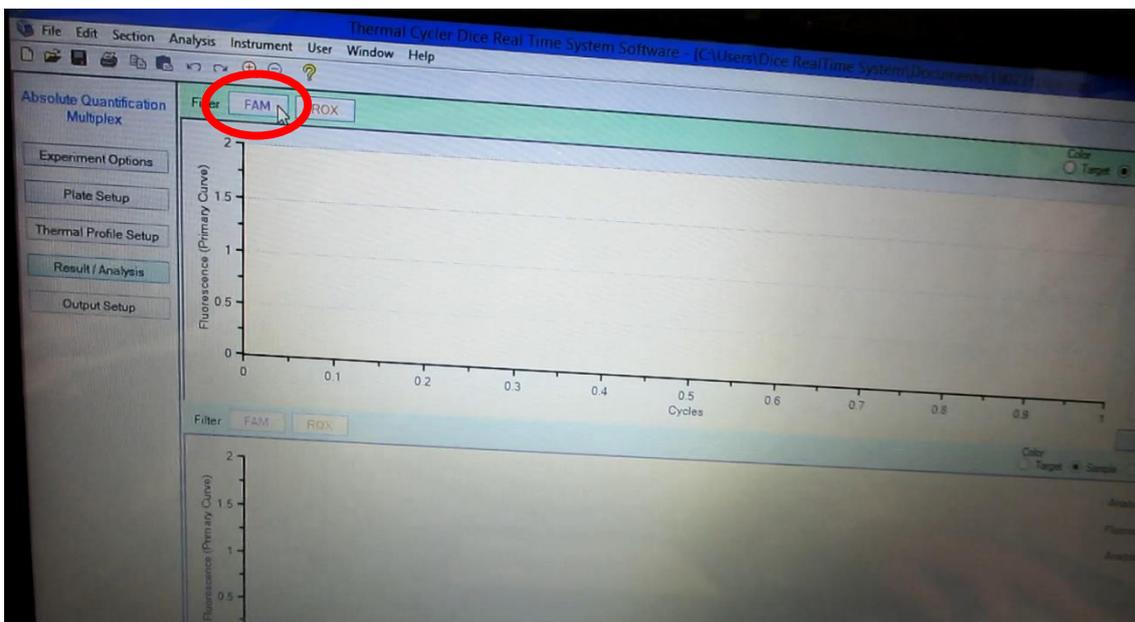
3. ROX も選択
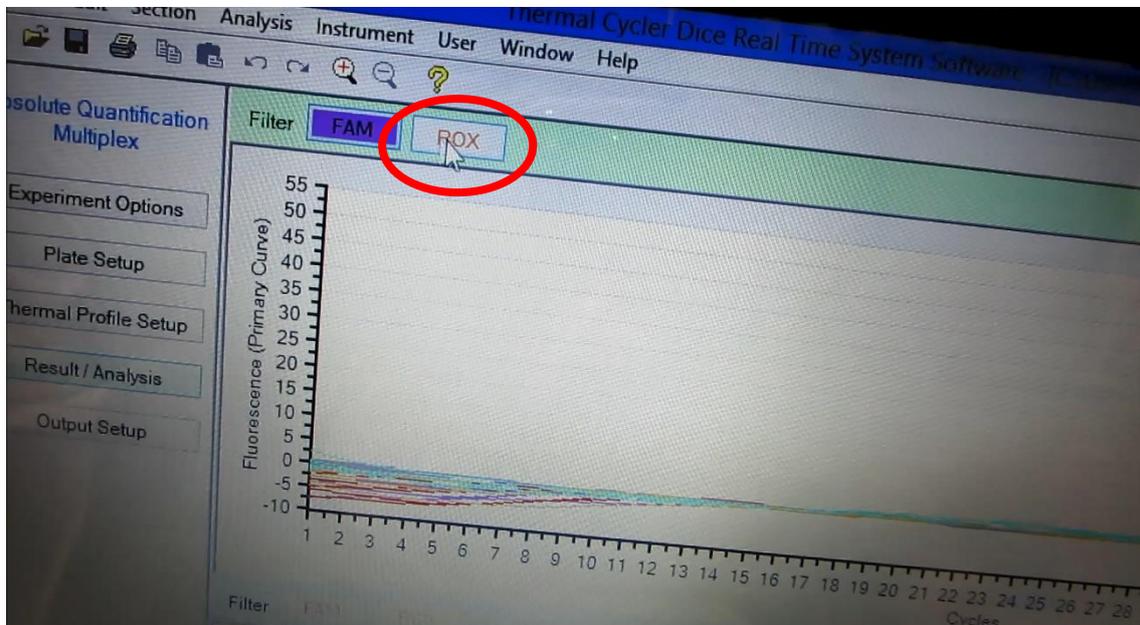
4. 色が変わる
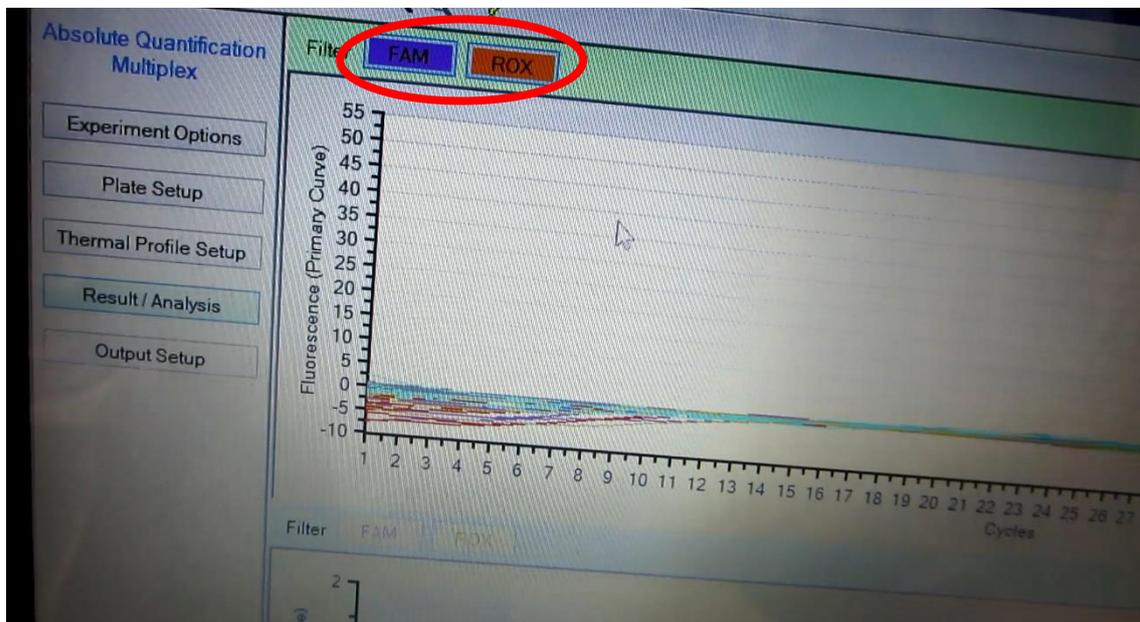
5. 下段も同じく、FAM と ROX を選択
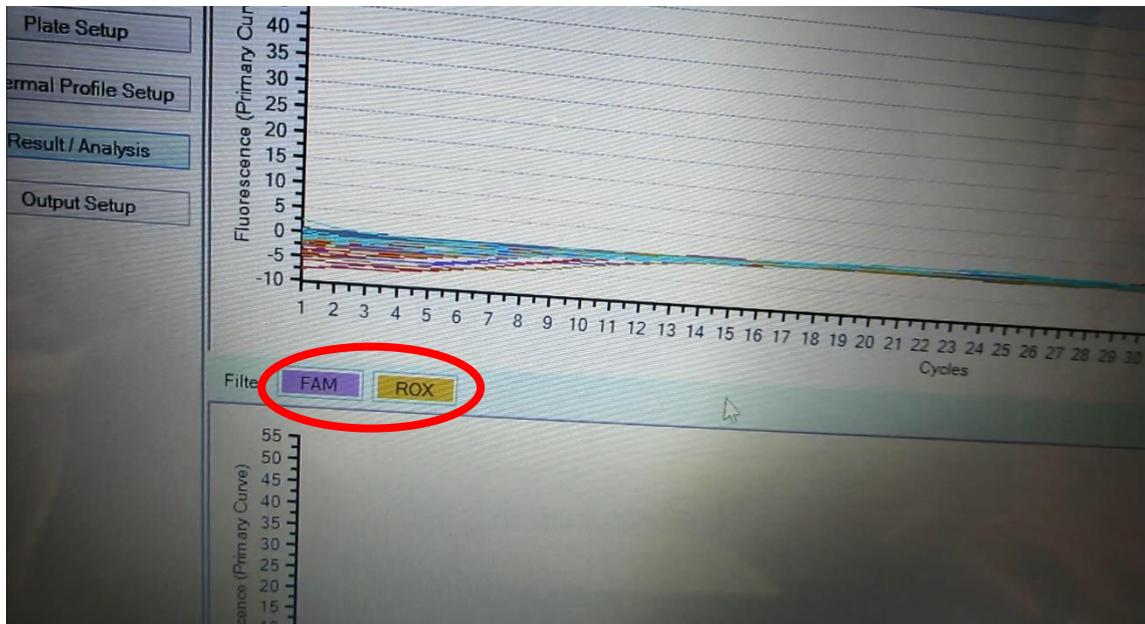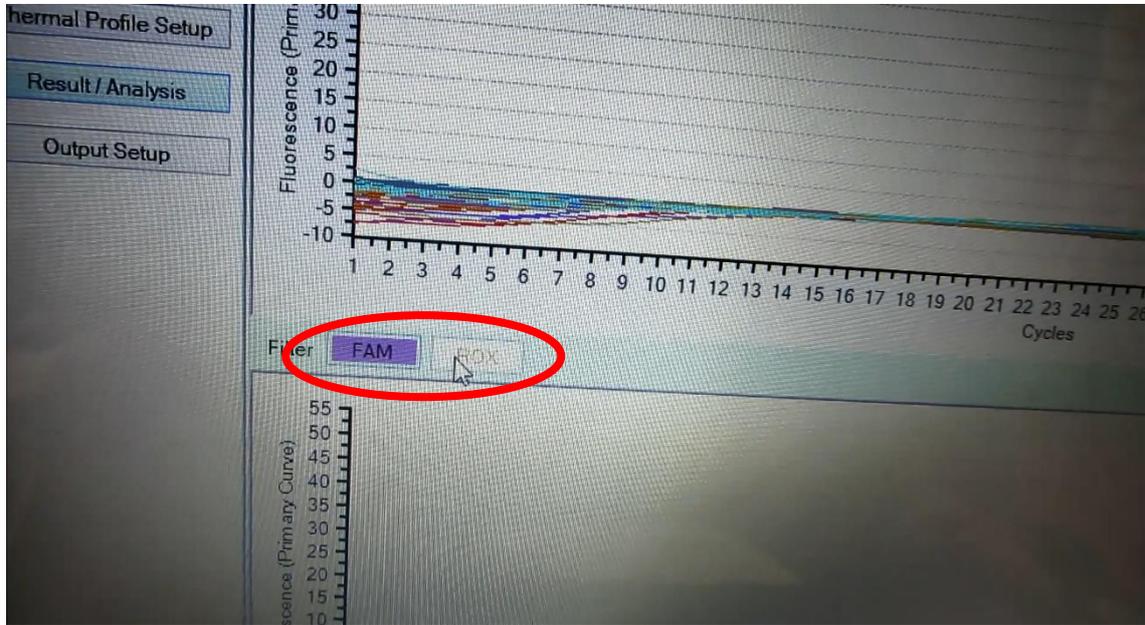
6. Analysis Data から TextReport を選択
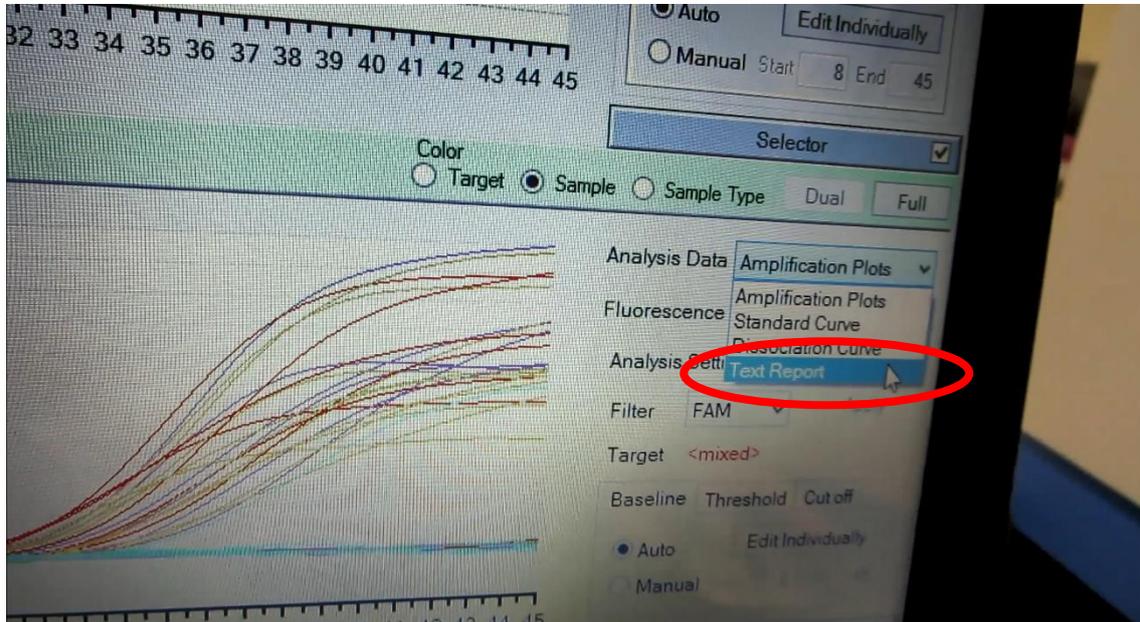
7. ✔を確認
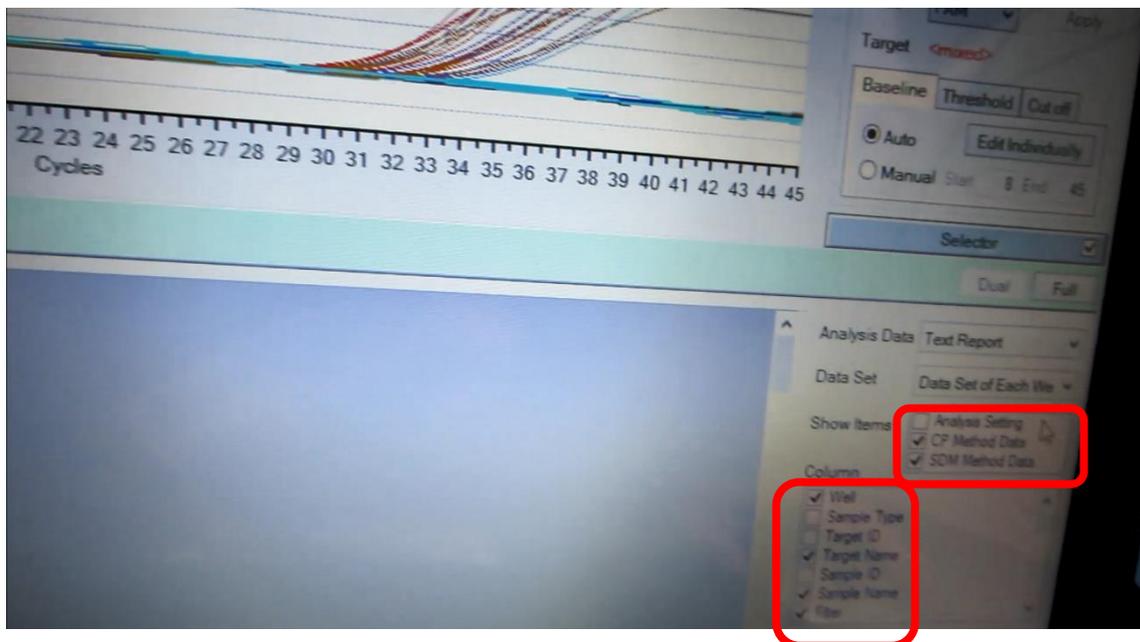
8. Selector をクリックする
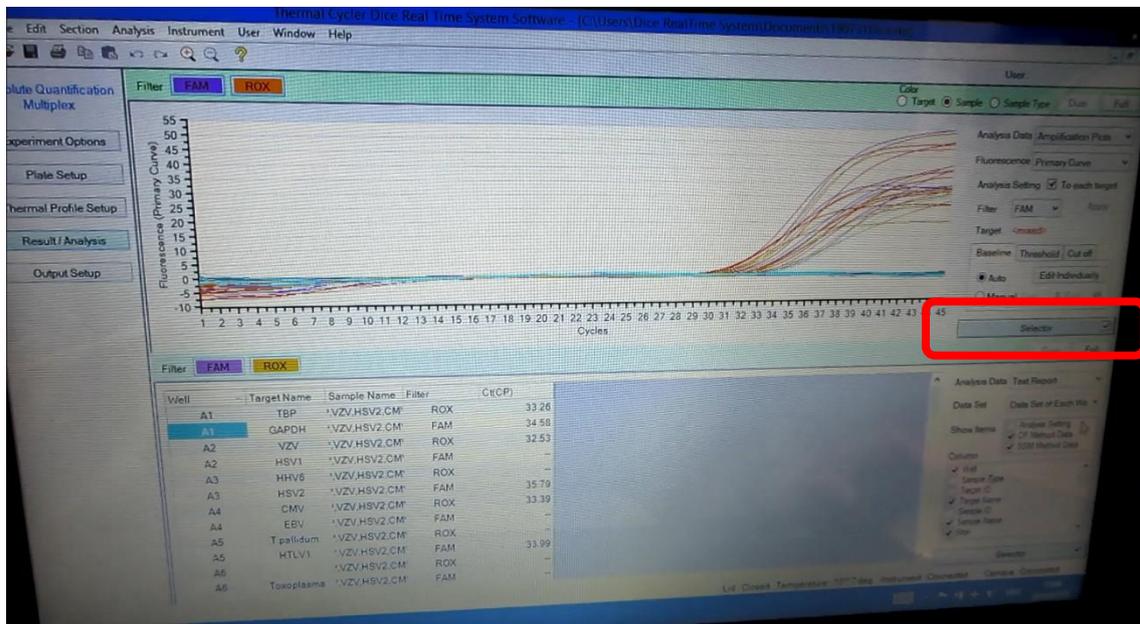
9. 見たい Well の列を選択
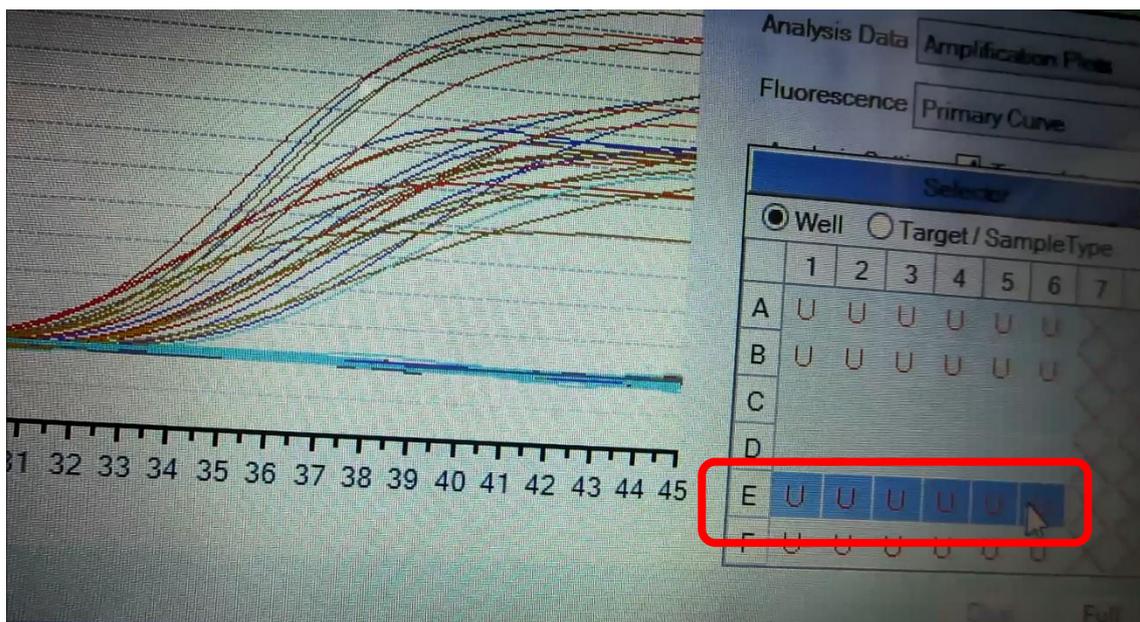
10. 選択したものが表図される
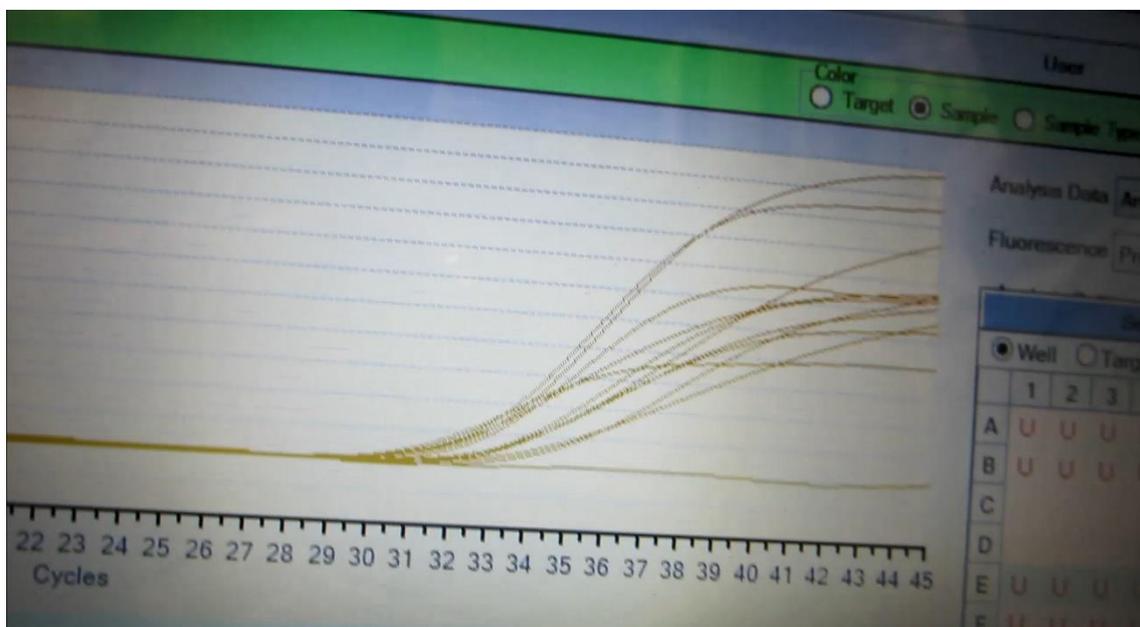
11. Target を選ぶとカラーになる

12. 下段で Ct（CP）値を確認

13. 画面全体をスクリーンショットなどでカルテに貼り付けることが可能